

平成30年4月12日

1・2年生の皆さん

SSH研究開発委員会

イカの解剖実習

食用としても馴染み深いスルメイカとコウイカ。その解剖を通じて生命の奥深さを体験してみませんか？

日本の周辺海域を広く回遊するスルメイカは、軟体動物の中ではもっとも進化した頭足類に属しています。寿命は1年と短いのですが、神経系や循環系が非常に発達していることが大きな特徴であり、体のつくりなどを細かく観察すると、外洋を大きく回遊する水中生活に、巧みに適応した機能や体の構造などが理解できます。また、同じ十腕形上目に属するコウイカは沿岸の浅い海底に生息しており、基本的な体の構造にはスルメイカと共通性が見られますが、回遊せず、海底付近で泳ぐ生活に適応した形態をもっています。

これら2種類のイカと私たち哺乳類の体の形態や機能を対比し、環境と進化の関係について理解を深めるとともに、生物を観察することを通して、生命の奥深さを体感しましょう。

日時：4月26日（木）15：30～17：30（※延長の可能性あり）

場所：生物実験室

講師：鈴木 隆仁 氏（琵琶湖博物館学芸技師）

内容：イカを解剖し、その体の構造を観察する。また、イカの解剖をしながら、その行動特性や生態、進化、及び軟体動物全般の特徴を学ぶ。ルーペや顕微鏡等を用いて観察・スケッチをおこなう。

申込み：以下の参加申込書を 生物科 朝倉先生・南川先生 に提出。

----- 切り取り -----

参加申込書

上記の内容をしっかりと理解した上で、「イカの解剖実習」に申し込みます。

年 組 番 生徒氏名

提出先：生物準備室 朝倉 先生 ・ 南川 先生

提出期限：4月20日(金)17:00

〇×クイズ『イカのこと知ってるカイ?』

- ① イカは魚類である。()
- ② イカの足は8本である。()
- ③ イカの足の長さはすべて同じである。()
- ④ イカの眼は2つである。()
- ⑤ イカには胃がない。()
- ⑥ イカは肺で呼吸を行う。()
- ⑦ イカに心臓は2つある。()
- ⑧ イカの血液は赤色である。()
- ⑨ イカの口は「からすとんび」と呼ばれている。()
- ⑩ イカは足を使って水中を進む。()
- ⑪ イカに骨はない。()
- ⑫ イカの頭は、三角形のひだがある辺りである。()

正解は当日のお楽しみ♪